

2018年9月10日

各 位

株式会社バルクホールディングス
代表取締役社長 石原紀彦
(コード番号：2467 名証セントレックス)
問合せ先：取締役管理本部長 五十嵐 雅人
電話番号：03-5649-2500(代表)

サイバートラスト株式会社との協業に係る合意書締結に関するお知らせ

当社は、本日付でサイバートラスト株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 眞柄泰利、以下「サイバートラスト社」）とサイバーセキュリティ分野における協業に係る合意書を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 本件の目的

当社グループは、連結子会社である Strategic Cyber Holdings LLC（イスラエル CyberGym Control Ltd.との共同事業体）及び株式会社バルクを通じて、サイバーセキュリティ分野における事業展開を推進しております。昨今、世界中でサイバークライムが加速度的に拡大し、その被害も指数的な増加傾向にあります。最近のサイバー攻撃の傾向として、ブロックチェーン、クラウド業者、IoT デバイス等を対象とした攻撃や AI を活用した攻撃などの増加が見取れます。特に IoT に関しては、IoT 端末の急激な増加にともない、サイバー攻撃対策の強化が喫緊の課題となっております。

サイバートラスト社は、2017年10月に株式会社サイバートラスト（以下「旧サイバートラスト社」）とミラクル・リナックス株式会社が合併し、新生・サイバートラスト社として誕生しました。新生・サイバートラスト社では、旧サイバートラスト社の認証事業とミラクル・リナックス社の組込み Linux 事業の組み合わせにより、IoT をはじめとする先端分野における新たな価値を生み出す先駆者として、専門性・中立性の高い技術・サービスを提供しております。また、同年に発表した「IoT 脆弱性診断サービス」を始めとする脆弱性診断サービスに加えて、深刻なサイバー脅威に対して対抗ができるような、高度な人材育成やソリューション開発・提供を行っております。

当社グループといたしましては、本件協業により、サイバートラスト社を通じて同社の顧客向けにサイバーセキュリティトレーニングを中心とした各種サイバーセキュリティサービスの提供を目指すとともに、サイバートラスト社への直接のサービス提供も期待しております。これに加え、当社グループの顧客向けソリューションにサイバートラスト社の技術・サービスを組み合わせることで、サービスの拡充や攻撃の検知から防御・対策までの一貫した迅速なサービス提供など、当社グループソリューションの付加価値をさらに高めることが可能となります。

また、両者の保有する人材・技術・ノウハウ等の経営資源を活かすことで、サイバー脅威に対してよりの確に対処するための組織的なソリューション開発も推進して参ります。

2. 本件協業の内容

本件協業の主な内容は以下のとおりであり、詳細につきましては、両者間で協議のうえ別途取り決めを行う予定です。

- (1) それぞれが提供するサービス等にかかる事業連携、共同開発、相互の顧客紹介、販売
- (2) 共同提案、セミナー共催等の営業活動における協業
- (3) 人材交流
- (4) 両者の経営資源を活かした新規事業・サービス等の創出

3. 相手先の概要

(1) 名称	サイバートラスト株式会社	
(2) 所在地	東京都港区六本木一丁目 9 番 10 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 眞柄 泰利	
(4) 設立年月日	2000 年 6 月 1 日	
(5) 事業内容	IoT 事業、Linux/OSS 事業、認証・セキュリティ事業	
(6) 資本金	4 億 7,008 万円	
(7) 大株主及び持株比率	ソフトバンクテクノロジー株式会社 74.5%	
(8) 当社との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。
(9) URL	https://www.cybertrust.co.jp/	

4. 今後の見通し

本件による2019年3月期の当社連結業績に与える影響は現時点では不明です。今後、開示すべき事項が発生した場合には速やかに開示いたします。

以上